

要 望 書

平成 29 年 12 月 22 日

南砺市山見町並町内会



要 望 書 参 画 者

町内会

会 長

村松 弘



副 会 長

小橋 力



会 計

中村了秀



会計監査

山田文雄



平成 29年 12月 22日

南砺市長
田中 幹夫 様

南砺市 井波地区
山見町並町内会
町内会長 村松 弘
住 所 南砺市山見583-1
連絡先 0763-82-3010



要 望 書

当町内の発展振興に係る下記の事業の採択や促進について、町内住民の要望を提出いたしますので、格段の御高配を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

記

1. 市道山見戸板線の側溝改修について **H29-053 建設課 道路河川維持係**

本年8月末に発生した突発性集中豪雨により市内各所におきまして、側溝流水が溢れ出し市道付帯構造物や沿線家屋等に重大なる被害をもたらしました。

当該町内におきましても、その影響を受けて日常生活に不安を抱く事象が発生いたしましたので、改修を行っていただきたく願うものであります。

当該市道路線は、連代寺地域と山見町並地域を跨ぐ路線であり、付帯して路側側溝が配置されております。その側溝断面は巾30cm、深さ30cmで、連代寺公民館辺りを最頂上部として山見町並町内会へ流入し、中間地点からも合流して向川へ放流されております。昨今取り沙汰されている地球温暖化現象に起因する異常気象事例発生前の状況では当該断面での側溝溢水事例は発生する事は皆無でありましたが、ここ近年溢水事象の発生が頻繁となり、8月の突発性集中豪雨により沿線民家への床下浸水の危機へと直面する事態が発生いたしました。当時、南砺消防署(東分署)及び当該住民が土のう袋築立等により床下浸水直前での未然防止を行った事で、事なきを得た結果となりました。

この事から今後、今まで以上の事態が発生すると懸念を抱くものであり、安全、安心を
題目として住みよい地域環境づくりに取り組んでいらっしゃる現在、新たなインフラ整備
を望むのでは無く、部分区間の構造改良(側溝断面の拡大)を施行していただきたく
お願いするところであります。

どうか、町内関係住民が愛着を持った町づくりを可能にさせていただきたく
御高配を賜りますよう、ここに強く要望いたします。

以 上

添付書類

添付－１ 要望箇所 現地路線図及び位置図

添付－２ 要望箇所 路面溢水流出現況写真

要望箇所 路面溢水流出現況写真

市道志観寺山見
線上流より



市道山見戸板線
中間地点より



市道山見戸板線
下流側より



市道山見戸板線
中間地点より

